



DG2015-14

キャリアオーバー -経過報告-

目的

- ✓ キャリーオーバーへの実際の対策事例の提示とその対応方法を提案する
- ✓ 現場で役立つキャリアオーバーへの対応のフローチャートを作成する
- ✓ 新規のキャリアオーバーへの対応策を提案する

議論中の課題

- ① キャリーオーバーの場所の同定
- ② キャリーオーバーの回避法
- ③ どこまでキャリーオーバー対策をするかの実施基準
- ④ キャリーオーバーが抜けなかった時の対応法

①が終了し, ②~④を議論中



中間報告

- キャリーオーバー箇所の同定手順の作成
- 箇所に応じた対策法の作成

第7回JBFシンポジウムにて

- 実施したアンケート結果及びDG内での議論結果を報告